

新しい鶴岡市になってから、今年で三年目を迎えました。幾つかの懸念を持ちながら行なった合併でしたが、これまでは大きな問題もなく経過してきたと思われま

お客さんをこれまでになく多くお見受けしたことです。とくに国外からは、インドネシア、タイ、南アフリカ、インド、パリ、コラド、ニューブランズウィック、モスクワからの方々がおいででした。目的ですが、国内の方々は、藤沢文学に惹かれてと拝察され、国外の方々は、黒川能を始め、民族文化の視察、音楽交流など豊かな自然を背景にした鶴岡の文化活

昨年を振り返って



鶴岡市長 富塚 陽一
(昭和25年57回卒)

第三十八回東京鶴翔同窓会総会の開催誠におめでとうございます。本校は今年創立百二十周年を迎えることになっております。明治・大正・昭和・平成の四時代を経ながら進化を続け、現在では東大・京大・東工大・東北大等、超難関国立大に合格を見る東北管内でもトップレベルの進学校に大きく変貌しております。教育方針としては、「知・徳・体の調和のとれた人間を育成し、世のため

グロリーカリー精神



鶴岡南高等学校教頭 鷺田 孝行

人のために貢献できる人間の育成」を掲げ、更に本校の校是である「自主・敬智・剛健」のもと、生徒の努力目標として「自学自習」「文武両道」「質実剛健」で頑張らせているところです。さて、東京鶴翔同窓会総会のテーマは「会ってみたい あの人 この人 語り合いたい あの人 この人 語り合いたい」あの人 この人からの夢ですが、このテーマには人間社会に必要なことが含まれているような気がします。激

動する社会情勢の中で地球人としてたくましく生き抜いていくためには、人とのコミュニケーション力を培いながら、グローバルな視点で情勢をキャッチし、行動(実践)はローカルにという「グロリーカリー精神」で過(こ)せる人間になるよう努力していかなければならないと考えています。「何故、学習するのか」「何故、大学に進学するのか」を常に生徒に投げかけ、職業観や将来の人生設計が描ける「キャリア教育」を意識した幅広い教育を心掛けたいと思っています。

日本海と庄内平野を一望する
【白砂青松コース】

湯の浜カントリークラブ

TEL・0235 (75) 2044

Grandel Sun
http://www.el-sun.com

AQ・SUN

グランドエル・サン
山形県鶴岡市東照町17-7
TEL 0235-24-4633

アク・サン 鶴岡・余目
【鶴岡】山形県鶴岡市伊勢崎町22
TEL 0235-24-4633

だだちゃ豆の美味しさを産地「鶴岡」から全国へ

JA 鶴岡
Webショップ

http://www.dadacha.jp

JA 鶴岡 販売課
〒997-0052 山形県鶴岡市覚岸寺字水上199
TEL : 0235-29-9850 / FAX : 0235-29-2862

銘酒 大山
酒は大山愛の酒
お酒は20歳になってから
加藤嘉八郎酒造株式会社
〒997-1124 鶴岡市大山3-1-38 TEL0235 (33) 2008

酒造資料館あります
映画上映・試飲コーナーなど

酒王 初孫
酒田市十里塚字村東山125番地の3
TEL 0234 (31) 1515 FAX 0234 (31) 5588
URL http://hatsumago.cp.jp

孟宗と梅林の里 湯田川温泉

たみや旅館

代表取締役社長 今野 悦郎 (66回)
常務取締役 (女将) 今野 睦子 (71回 旧姓 沢井)
〒997-0752 鶴岡市湯田川乙15 TEL (0235) 35-3111代 FAX (0235) 35-3116

平成20年4月28日 発行 鶴 翔 第38号 (2)

第三十八回東京鶴翔同窓会総会が、本年は60回、70回、80回、90回卒業生を中心に盛大に開催されますことによりお慶び申し上げますと共に、渡部会長を中心とした皆様の鶴翔同窓会への「理解」と「支援」に心から敬意と感謝を申し上げます。「会ってみたい あの人 この人 語り合いたい あの人 この人 語り合いたい」というテーマの本年度総会は、昨今の殺伐とした社会の中で、昔を懐

百二十周年を迎えて

鶴翔同窓会会長 石黒 慶一
(昭和35年67回卒)

かしみ語り合いたいと思う事は人間として自然な姿であり、そこから更に夢を見つけて出すことで人間は成長します。同窓会はボランティア団体と同じように、あくまでも人間として自然発生的に行動を起こす事にその尊さがあります。同窓会活動では、旧友との触れ合い、先輩の知恵を吸収すること、で「生きる」とは何かを考え喜びを分かち合う素晴らしさ」を体験することが出来ます。昨今の

社会では、競争が加熱して損得を中心に据えた社会現象が多く見られることは悲しいことであり、自分だけが良ければそれで良いということでは社会を不毛にすることに繋がりがかねません。同じ母校で青春時代を過ごした同窓生には共通の心がある筈です。母校は本年創立百二十周年を迎えます。歴史はその永さを誇るのではなく、何をしてきたか誇るべきで、そして先輩にその素晴らしい歴史を伝えなければなりません。本年度総会に若い同窓生の方々多数のご参加を期待すると共に、鶴翔同窓会としては、今こそ若い活力を必要としている事を語り合いたいと思います。

皆さんの笑顔と張りきり様が忘れられない。他校の応援がバラバラに勝手に自席から応援していたのに対し、後輩の試合コートの前にまとまって陣取り、揃いの小旗を手にし、何人かが前に立ってリードし、校歌や応援歌を力一杯歌い、三三七拍子で声援を送っていた。母校の遠来の後輩達を温かく、楽しそうに応援するその光景を見て、「いいなあ」と素直に感動し、同時に「南高も一度はやってみたいなあ」と強く感じた。

我が母校も、昨年夏の県予選のような活躍を続ければ、甲子園も夢ではないと思いたい。野球に限らず、「球技」で全国大会に出てきた母校の応援を、東京鶴翔同窓会で「平成」の内にやってみたいものである。

いつも もっと おいしい日本酒へと
SINCE 1778
栄光富士
富士酒造株式会社
〒997-1124 山形県鶴岡市大山3-32-48
TEL 0235-33-3200 FAX 0235-33-0477
URL : www.e-sakenom.com

米水人神
100%地護酒
竹露の雫
「本物の日本酒は美容と健康に最適!!」
純米大吟醸 ばくろすいしゅ
白露垂珠
出羽三山深層水 鶴岡市羽黒町猪俣新田字田屋前133番地
常時無料開放中 TEL 0235-62-2209 FAX 0235-62-3306
URL http://www.takenotsuyu.com

平成20年2月に改築工事が完了しました。
社会交流ルームも設置しましたのでご利用下さい。

財団法人 やまがた育英会
(旧 庄内館)
理事長 加藤 五郎
〒114-0015 東京都北区中里3-7-7
TEL・FAX 03-3949-2646 http://www.7b.biglobe.jp/~ikuei

龍澤山 善寶寺
大本山總持寺副貫首 齊藤信義 (昭12卒)
善寶寺住職
〒997-1117 山形県鶴岡市下川字閑根100番地
TEL(0235)33-3303 (代表) FAX (0235)33-2331

あいたい! ふるさとへの近道
鶴岡江戸屋敷
鶴岡市東京事務所
〒134-0088 江戸川区西葛西7-28-7
TEL 03-5696-6821
FAX 03-5696-6822
E-mail : tokyo@city.tsuruoka.yamagata.jp

一庄内の歴史と風土をたずねてー
財団法人 致道博物館
〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18
TEL 0235-22-1199
http://www7.ocn.ne.jp/~chido/
E-mail : chido@axel.ocn.jp

ある六月の朝、私は山麓を渡る爽やかな冷気の中で目を覚ました。うすみどりの朝の気は山里の香が満ち、えも言はれず私の満足感をさそう。前日私は六十年來の古里の友人佐藤成生さんの薦めで湯田川温泉、たみや旅館に宿を求めた。半年前まで私は米国東部のボストンに在住し、十年の歳月を慣れぬ風土の中ですごしていた。ボストンは米国内で最も早く開拓された土地で、ヨーロッパからの入植者た

古里を憶うー
会って見たい人
語りたいこと



海瀬 久靖
(昭和27年まで在籍)

ちは故郷に似た風土を懐かしみ、住みついていった。しかしどんなに美しい景観の地であっても、私には異質な風景に映り、なじめず悶々として過ごした十年であった。幸いにも彼地の仕事も納め、平成十九年初に帰国した私は、待つ間もどかしく六月初旬に開催された同窓会(二十七会)に出席を申込んでいた。山形経由で鶴岡へ向かう車中、山形側から望む月山は懐しさこそ思い出させてくれたが、何故か私を満た

してくれなかった。それは古里を憶う私の心の内には、庄内より望む月山こそ我が古里の山との思いを強く抱いていた故であろうか。久方ぶりの同窓会は参加五十名を越す盛況だった。会いたい人々を想い、語りたいことなどを予め心に描いて臨んだ会だったが、実際は参加者の一人ひとりが懐かしく互いに健在を喜び合う言葉に終始し、そして誰彼となく来し方鶴岡時代の思い出―すでに幾度話題としたことか―を語り合う間に夜は更けていき、昂揚していた私も次第に平静を取り戻していった。そして私の行末に欠かせぬ大切な友こそ古里の友との思いを深くしていった。

会ってみたい
あの人この人



中村 信雄
(昭和18年51回卒)

楽しい題材であるが、字数が六、五字内で少ないのが、案じられる。会ってみたい人は、相良守峯先輩と恩師菊池安郎先生(共に故人)。前者は鶴翔21回生、独文学者、世界屈指のゲーテ研究者であり、東京鶴翔同窓会(昭和46年創立)の第三代会長でもある。当同窓会の会長は、初代の田倉八郎氏(鶴翔23回生)は、位人身を極めた高級官僚であり、二代目が日本の刀剣

会の第一人者である佐藤貫一氏(33回生)と、著名な方が続いていた。当時幸いにもそうした人材がおられたことだった。相良先輩は文化勲章も受章されているが、後輩の為御自分の蔵書を沢山鶴岡市立図書館に寄付して下さったのが、有難く嬉しいことだった。昭和四十四年に六四二冊、昭和六十年に六、二六冊、ドイツ文学を中心としたもの、得難い本が多く、私が発送荷造り

菊池安郎先生は私が中学五年生のときの担任の先生であり、私はこの先生に接してそれ迄の生き方を全面的に変更せざるを得なかったが、一切の強制はなかった。感化力の素晴らしい人物で、英文学、東大英文卒)の人だった。

語りたいのは東京鶴翔同窓会創立の頃のこと。実にいろんなことがあった。これからの夢は、わが同窓会から各方面に抜きんでる人物が沢山出てくれることである。

手続きをしたが、或る文芸評論家にその目録を見せたら、びっくりして喜んでくれたことだった。市の図書館では、相良文庫として収録、開放している。

あの頃のこと



第38回東京鶴翔同窓会
実行委員長
長江 和子
(昭和38年70回卒)

私は、三十八年(七十回)卒業でございます。十年前、二十八回東京鶴翔同窓会実行委員の声がかかり、何のことかわからないまま参加しました。これが同窓会との縁の始まりでした。声の主は十年近く同窓会事務局長を務めた地主忠夫氏でした。そして今回、第三十八回東京鶴翔同窓会実行委員長を務めることになりました。

今回のテーマは「会ってみたいあの

人 この人 語り合いたい あの頃のこと これからの夢」です。

大学院時代、「能動伝送回路網」に関する研究に未知の世界を知る喜び、研究の苦しさを味わっていました。ちょうどその頃、隣の研究室の教授が嬉しそうに「そのうち、テレビは絵のように壁に掛けられるようになる」と話されました。教授は液晶に関する研究に没頭していました。

あれから三十数年、我が家のテレビは液晶薄型です。研究解析に活

用した電子計算機は「IT社会」を創り、メール、情報検索に用いるコンピュータ・マシンとなり、世界を狭くしています。IT革命期に先輩、後輩たちとともに研究・教育に三十年近くもこの身を置くことが出来たあの頃に感謝しています。

昔にあふれる薄型テレビ、携帯電話、メールを見ずして鬼籍に入られた先輩たちと、もう会えないですけれども、あの頃のこと、これらの夢を語り合いたい、と思う今日の頃です。

皆様、東京鶴翔同窓会にて、たくさんの方とお会いし、お会いにあの頃のこと、これからの夢を語り合いましよう。

六月の七夕



第37回東京鶴翔同窓会
実行委員長
菅 徹
(昭和37年69回卒)

昨年、十年ぶりに当番幹事となり、同期の「十年たっても懲りない面々(笑い)」が再び集まり、更に十年先輩、十年後輩、二十年後輩の皆さんに大勢ご参加いただき、四世代年令差三十歳の理想的な実行委員会が結成されました。

「そのまんま庄内」をテーマとして、なつかしい庄内の味や民謡、そして総会冒頭には、開会挨拶もそこそこに、藤沢周平作品の朗読を敢行するというサ

プライズ(暴拳かも)などもあって、概ねご好評のうちに楽しんでいただけたようので、何よりでありました。

昨年の会報に、同窓会に係わっているのは「万感の思い」があるからだ、などと大仰なことを書き、冷や汗三斗の思いでおりましたが、なんと才人揃いの今年の実行委員の方々が、その「万感の思い」をわかりやすく、そして温かい言葉で引き継いでく

れました。それが今年のテーマ「会ってみたいあの人この人 語り合いたいあの頃のこと これからの夢」です。

同窓会に参加する心の内を見事に、そして平明に表現した傑作であると、一人で勝手に感激しているわけであります。

会ってみたいあの人に「実は、あなたが好きだった」と、あの頃のことを、今年こそ告白してみようじゃありませんか。ロマンだなー。

鶴翔会の七夕は六月二十一日、たった一日限りのチャンスです。またお会いできることを心待ちにしております。

株式会社 遠藤会計事務所

代表取締役所長
税理士 遠藤 研一 (76回卒)

事務所 〒997-0042 山形県鶴岡市新形町21番20号
電話 0235-22-2884 (代表) FAX 0235-243846

電子・電気・機械部品 取扱
香取物産株式会社

代表取締役 会長 上野 識 (52回)

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-4-2
TEL 03-3256-9581 (代) FAX 03-3258-1430、1440
E-mail: s.ueno@katori.co.jp
海外事務所: 香港・上海・深圳

大泉 正 (85回卒)
(日本ファイナンスプランナーズ協会会員 No.903235)

アlico ジャパン
アメリカンライフ インシュアランス カンパニー

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-1-1 AIG日本橋本町ビル4階
TEL 03-5203-5871 FAX 03-5202-9006
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-1-3

山中税務会計事務所

税理士 社会保険労務士 山中 昊吉 (61回)

〒108-0014 東京都港区芝5丁目20番7-303号
TEL (03) 3798-5895 (代) FAX (03) 3798-5896

菅原税理士事務所

税理士 菅原 幸生 (昭和56年卒)

東京都千代田区外神田6丁目2番10号 アイエフ外神田8階
TEL 03-5807-3501 FAX 03-5807-3502

榎本公認会計士事務所

公認会計士・税理士 榎本 堯 (63回)

〒180-0022 東京都武蔵野市境5-7-2-102
TEL 0422-52-2253 FA X 0422-56-0730
http://www.enomoto-cpa.musashino.tokyo.jp

県省の際のお買物は地元のスーパーマーケット主婦の店でぜひどうぞ。

シゲシゲグループ 世界中から良いものを

(株) 主婦の店 鶴岡店

取締役社長 大川 一郎 (59回卒)

〒997-0857 鶴岡市美咲町37-17 TEL 0235 (22) 2683 FAX 0235 (25) 9334

おかげ様で今年、創業百周年を迎えます

手造りの味
つけもの処 本長

〒997-1124 山形県鶴岡市大山1-7-7
フリーダイヤル 0120-330-878
フリーダイヤル FAX 0120-033-870
http://www.k-honcho.co.jp

鶴岡駅前 本長商店
TEL0235 (22) 0616

ブルーベリーの里羽黒
月山高原
鈴木ブルーベリー農園

母なる月山のふところにいだけ8千本ものブルーベリー達が元気に育んでおります、皆様の御越しを御待ち申し上げております。 代表 鈴木 繁治

月山高原 鈴木農園
ブルーベリー農園

羽黒町上野新田字上台80 TEL&FAX0235-62-4042 www.suzukihaguro.com

株式会社庄交ホールディングス
庄内交通株式会社

代表取締役 会長 本山 彌 (59回卒)

〒997-0031 山形県鶴岡市錦町2番60号 TEL 0235-22-2600 (代)

湯野浜温泉に泊まって『運転免許』を…
鶴岡自動車学園

代表取締役 齋藤 征士 (昭和37年)

〒997-0045 山形県鶴岡市西新斎町6-34
TEL0235-22-6200 (代)
http://www1.ocn.ne.jp/~tsuruoka/ E-mail: tsurums@poplar.ocn.ne.jp

手打ち蕎麦 炭火焼料理
大松屋

大松屋本店 TEL. 03 (3571) 7053
大松屋蔵店 TEL. 03 (3574) 4200
大松屋樺店 TEL. 03 (3571) 8588
酒田生石 大松屋 TEL. 0234 (94) 2617

新聞は配達区域外、テレビラジオは辛うじてNHKのみ、空調設備無し、暖房は居間にある薪ストーブのみという時代遅れの暮しを箱根山中で始めて七年になります。鶴南高校では化学部に所属し、部活の先輩の後に続くように女子大に進学しましたが、そこには世界的な数学者、岡潔教授がおられました。

数学の秀才難波誠君が、「僕も女子だったなら奈良女子大に行くの

ジグザグコース の末の夢



高島 由美
(昭和36年68回卒)

その地で中島岳志著『中村屋のボース』を読み、大正時代に庄内中学出身者が、主人公のインド亡

革命命家「R・ビハリ・ボース」とその仲間を時期匿つたことを知った。東京帝国大学でインド哲学を専攻した酒田市出身の彼は、卒業後「インド国民が英国の殖民地政策により過酷な境遇に苦しんでいる」という著作に接して政治に目覚め、北一輝ら青年将校の思想的バックボーンとなり、五・一五事件などに連座し獄に下った。その名は大川周明。釈放後も軍部と結び、大川塾“で有能な若手を育成し、反英国殖民地政策の大アジア主義を標榜。酒

語り合いたい あの頃のこと これからの夢



安野 正紀
(昭和34年66回卒)

色の品格を言う人もいたが、A級戦犯として法廷に立たざるを得ないほどの影響力を持っていた。同じ時代に日本を動かしただろう一人の庄内人が石原莞爾である。

私は山口を去るとき「西のふるさと」と呼ぶほどのご縁と知己を得たが、三年間の短い交流で全てがわかるはずもなく、人間を深く知ることは不可能に近いと悟っている。有名人の評伝もどんなに詳しく書いてあっても、その人の一面を見ただけに過ぎないと思う。人は時代とともに生きざるをえないと感じているが、幸いここまで生きたうえは「東のふるさと」のことも、しっかりと後世に伝えるべきは語り継いで生きたい。

山中の職人生活を生涯続けるために夢を持つことにしています。それは小さなギャラリーを造ること。この土地は、登山人数が富士山に次ぐとも言われる金時山登山口のすぐ近くですから、下山した人が、水やトイレのために寄るもよし、木陰で休むもよし。作品の展示を兼ね、訪れる人がほっとするような、和みの場が出来れば良いなというささやかな夢です。

春風駘蕩 語り会いたい



白幡 義博
(昭和28年60回卒)

私は、毎年この時期、東京鶴翔同窓会開催の案内を楽しみに待っている。この十数年、無遅刻、無欠席できている。

歳月の流れは早いもの。私は、第28回の実行委員を受けながら、事情あつて途中放棄。あと始末を十年後輩の地主忠夫氏、長江和子さんに協力を頂いた。長江さんは今回、実行委員長として活躍、良き後輩たちに恵まれ、厚く感謝を申し上げます。

会を楽しみは、都会人になりき

再びお目に かかりたい方



落合 良
(昭和29年61回卒)

昨年四月「もしもし」。あこの美しいお声、懐かしい。

の大学でいらつしやいますか？」そのお声があまりに綺麗でうっとりしてしまいました。

八年前私は日本国憲法第二四条と二四草案者ベアテ・S・ゴードンさん一家(夫、子供、孫と九人)のお供で皇居へ。約一時間後、私は控の間から広い廊下へ。向こうからベアテさんと美智子様を囲んで一家がこちらへ歩いてきました。ベアテさんは、私の前で立ち止まり、美智子様に「この方は落合さん、大学で教えていらつしやいます」と紹介、「どちら

ベアテさんと私の出会いは、十三年前、作曲家三木稔さんの紹介です。彼は一九七六年にベアテさんによつてカーネギーホールデビューをしたのです。私がソニー在籍中に海外出張の度、もつと日本の文化を世界に発信すべきと感じ、三木稔の和楽器と洋楽器の組み合わせの見事な曲を聴き、支援の「結の会」を

らない庄内人の大先輩、後輩、老若が一緒に庄内の名酒を酌み交わし、校歌を唱い、イベントに参加し、庄内弁で語り合う。土産に買った名酒を抱え、二次会に足を運ぶ喜び、楽しさは尽きない。

本年一月、某全国紙に昭和のヒトケタ世代―苦難の経験 語ってほしい―囲み記事。内容は、日本が再び沈みそうになっている今、長年の「遠慮」を取払い、戦後の荒廃から立ち上り、懸命に働いた日々を知らない世代に語ってほしい。良くも悪くも、現在の日本の土台はヒトケタ世代が築いたという。―同窓の皆さん、庄内の美酒に酔い、語り合おうこれからの夢を。

創設したのが一九八八年です。彼の八作目のオペラ《愛怨》台本は、初めてオペラを書いた瀬戸内寂聴。その世界初演の新旧立劇場は連日満員。彼女の支援で「結の会」は高精細度ビデオ撮影。そして文化勲章受章の瀬戸内さんから美智子様へのお届けの依頼に、私はオペラ《愛怨》試作DVDに説明のお手紙と共に映画「ベアテの贈りもの」もお届け致しました。

九段法律事務所

弁護士 五十嵐 康之 (H2年卒 97回)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-9 市ヶ谷MSビル3F
TEL03 (3234) 9210 FAX03 (3238) 9013

おさふね耳鼻咽喉科

理事長 院長 長 船 宏隆 (69回卒)

〒210-0803 川崎市川崎区川中島1-12-11 サンウイスタリア1階
TEL 044-276-0387・FAX 044-276-0381

むかえた歯科クリニック

迎田 洋 (昭和63年卒)

〔診療時間〕 平日 9:30~12:30/14:30~19:30
土曜 9:30~12:30/14:30~17:30
休診日 水・日・祝日

〒132-0015 東京都江戸川区西瑞江2丁目14-15 プリマ・クラッセ1F
TEL&FAX03-3670-1774

加藤法律事務所

弁護士 加藤 次郎 (62回)

〒105-0004 東京都港区新橋2丁目20番15号
新橋駅前ビル1号館6階604号室
TEL 03 (5537) 5501~5502
FAX 03 (5537) 5503

寒河江法律事務所

弁護士 寒河江 孝允 (昭和38年卒 70回生)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館ビル2階
電話 03-3502-0882 FAX 03-3502-0880

村田敏法律事務所

弁護士 村田 敏

東京都新宿区新宿1-5-4 YKBマイクガーデン802号
〒160-0022 (丸の内線・新宿御苑前駅より徒歩2分)
TEL 03-3352-5941 FAX 03-3352-6049

初宮・安産祈願・厄除 等
大沢 香取神社
宮司 小林 桂子 (昭46卒)
〒343-0025 埼玉県越谷市大沢3-13-38 TEL 048 (975) 7824
HP http://www16.ocn.ne.jp/~katori/

海坂の食卓
庄内浜の旬をたずねる宿
料理・宿 坂本屋
山形県鶴岡市三瀬己91 TEL:0235-73-2003
E-mail:sakamoto@dream.ocn.ne.jp

由良温泉 やおとめ
ご帰郷の際は、ご利用下さいませ…
〒999-7464 山形県鶴岡市由良三丁目16-31
Tel 0235-73-3811 Fax 0235-73-3810
メールアドレス info@yaotome.co.jp

真島医院 院長 真島吉也一昭和29年卒
外科・内科・消化器科・肛門科・小児科
入院施設・在宅管理
胃・大腸・乳腺疾患検診精検施設
鶴岡市山王町3-29 Tel 0235-25-6666

内科 胃腸科 小児科
佐藤医院
院長 佐藤 一夫 (昭和40年)
〒134-0083 東京都江戸川区中葛西 1-4-16
TEL 03-3688-7460 FAX 03-3688-7419

メガネ・コンタクト
(有)荘内コンタクトレンズ
代表取締役 佐藤 薫 (昭和36年商卒)
本社 鶴岡市本町2丁目3-10 (島眼科隣) 0235-23-3855
昭和町店 鶴岡市昭和町10-20 (黒沢眼科隣) 0235-23-3075
フォーリオ店 埼玉県鴻巣市本町2-6-4 (よつばアイクリニック隣) 048-541-5005

夏草のむせ返るような草いきれを感じると、私は突然、昭和五十七年六月の赤川グラウンドにタイムスリップする。全国高校総合体育大会山形県予選、決勝の相手は山形東、試合終了のホイッスルが鳴り響くと、コーチの佐藤裕三さんとがっちりと握手を交わし、自分が現役時代になかならなかつた夢を後輩たちが成し遂げた喜びで感無量だった。帰り支度を終え、まだ感激の余韻の残っている私に、「自分は全国大会出場を目的に頑張ってきた。全国大会出場を果たしたのだから、ここで引退して受験勉強に切り替

変わったヤツら



90回恩師
田中 芳昭
(昭和46年78回卒)

えたい」と相談に来た部員がいる。(なんと変わったヤツだ!)主将以下ほかの三年生が何とか説得し、鹿児島で行われた全国大会には全員そろって出場したが、後に日本代表になる伊原正巳選手率いる守山高校に大敗してしまった。後輩たちは「目標が全国大会出場ではダメだ。全国で勝つことを目標にしよう」と一念発起して、翌年の正月、全国高校サッカー選手権に出場することになる。

九十回卒業のサッカー部は、十几年来に全国大会出場を果たした個性的な生徒の集まりだったが、当時

の理数科も変わっていた。

ある日の有機化学の時間。メタン、エタン、プロパンと教えていると突然、「田中ブタン!」と叫ぶ生徒がいる。当時から太っていた私は、それからしばらく「田中ブタン」と言うあだ名で呼ばれることになった。(私は、鶴南理数科の一回生で彼らの先輩だったが、「水高から来たばかりで、鶴南の生徒に教えられるのか」だの「実験が少ない」だの注文が多かった。その後、一年間二十六回の実験」を行い、「センター試験で平均八十五点、県内で三年連続トップ」の成績を収めることが出来たのは彼らの注文のおかげだと思っている。

「田中ブタンの授業で化学に興味を持ち、今、化学に関係する仕事をしている」と言う話を聞くと、お世辞半分としても面白い気になる…。



▲南高祭 (S52)



▲音楽部「全日本合唱コンクール全国大会」金賞受賞 (H3)



応援団 (S39)



▲授業風景 (S35)



▲対鶴工定期野球戦 (S35・惜敗)

恩師の便りと 鶴翔タイムカプセル

前たちが卒業後にクラス会をして、俺は絶対に出不いからな。」と捨て台詞を吐く始末であった。

しかし、よく考えてみれば、あの当時の社会は激しく揺れていた。大学紛争、高校紛争、安保闘争、ベ平連の運動など、世の中の右傾化、管理強化に対する反体制運動が広がっていた。このような風波が本校の生徒の心をも揺さぶったのである。「南高解体」「教師は敵だ」などの声が飛び交い、制服制帽廃止要求が学校側に出されたりしていた。過激ではあったが肯ける部分もあった。生徒たちの声は、結局生徒会長立候補者ゼロ、生徒会弱体

の中に埋もれた。そこに空しさはなかったか。

それから80期一組はヤクザみたくに松田組と名を変え、毎年欠かさず正月二日に、決まった寿司屋でクラス会をもっている。絶対出ないと宣言した元担任は、見事に皆出席である。S君の手によつて写真入りの組報が年一回出ている。K君は専門を生かして松田組HPを開いている。昨年八月十一日には、三十五年ぶりの国語の授業を母校三年一組の教室でやった。

あの焦燥感疎外感は何だったのだろうと、元担任はいま首をひねっている。

思い出すままに



70回恩師
新橋 武

何年たつても昔の生徒には弱いとみえ、頼まれるままに遠い昔のか細い記憶を懸命にたぐるはめになりました。

私が鶴南高に商業科の新採教員として赴任したのは昭和三十年。最初の一年間は定時制でしたが、初めて立つた教壇では、実務経験豊かな年配の生徒さん達に圧倒され冷汗三斗の思いでした。また、放課後には、疲れにめげず夜遅くまで部活動に励む真剣で逞しい生徒達の姿があり、いまでも勤労学生の学びの場として真に機能していた当時の定時制の様子が目に浮かびます。わたしには大変貴重な経験で多くのことを学びました。

さて、鶴南高商業科の誕生ですが、戦後の学制改革の一つである高校

80期一組を 思う



80回恩師
松田 一郎

総合制の施策により、県内でも五つの普通高校に商業科が併設されたと同様に、昭和二十四年に鶴南高にも併設されたものと思われます。ただ、伝統ある地域の名だたる進学校に併設されたことは、まさに特異なケースで、その故もあつてか昭和四十三年の開科までの間、生徒諸君の活躍は目覚ましく、商業教育の伝統や施設設備・生徒数等の面で数段勝る独立商業高校に一步もひけをとらず、珠算大会や生徒研究発表会・各種検定試験などで輝かしい成績を残し意気軒昂でした。

縁とはありがたいもので、三年間同じ釜のめしを共にした担任クラスや部の卒業生とは、いまでも親しくお付き合いをしており、後期高齢者の孤独感もなく、ご縁に感謝しています。

私は昭和三十一年に本校に赴任して、実に区切りよく四年ごとに四回卒業担任を務めた。その三回めまでは、生徒との付き合いにおいてきわめて順調で、教師としての充実感を味わい、幸福感すら覚えたものだ。

ところが、昭和四十八年卒の80期を担任して様相は変化した。生徒たちの気持ちをつかみ得ない焦燥感、生徒たちが自分に寄りつかない疎

外感にさいなまれたのだ。たとえば、学校の外に安らぎの場を見出す生徒たちがいた。またたとえば、山岳信仰について学び、月山登山を楽しむチームで、夏休み中のクラス合宿をHR委員が提案しても、あっさり否決されてしまう。全員参加反対、参不参は個人の自由、の声が大きかったからである。仲間意識や連帯感の大切さを担任が説いても、説得不可能だった。短気な担任は、「お



▲旧正門 (S43)



▲現正門 (H20・S43年に改築)



▲旧校舎全景 (S31・北から空撮)



▲現校舎全景 (H16／北から空撮)



▲旧校舎玄関側 (S39)



▲定時制の課程を閉じる記念碑「星窓」(S59)

鶴岡に帰ると、二度は羽黒に行く。もともと旧羽黒町の生まれで、父の実家も母の実家も羽黒にあるからだ。羽黒橋を渡る頃から、月山の雄姿が目飛び込んでくる。なだらかな山容と広大な裾野の風景に幾度癒されてきたことか。

若いとき月山には数回登ったが、いつも羽黒口からだった。近年、中高年登山の仲間入りをするようになって、月山のほか、鳥海山や以東岳にもチャレンジしたが、いつも

月山をめぐる



土岐 寛

(昭和38年70回卒)

地元にいる同級生N君のアドバイスを得ていた。

N君は南高山岳部出身、山スキーや山岳写真はプロなみで、庄内の山々を熟知している。週末はほとんど山だった。山スキーのトレーニングで羽黒橋と三川橋をひと回りする五キロのジョギングもしていた。

山岳写真も素晴らしく、各所に展示され、月山アルカディア会議発行『月山のうた』(平成四年)の中扉を飾っている。

そのN君が突然、倒れ、闘病生活を送ることになったときは驚き、無念でならなかった。三十年来、帰省のたびに会っていたことが走馬灯のように思い出された。彼の家にも何度お邪魔したことか。

その後はリハビリに頑張るN君を見舞う形になったが、山のアドバイスは受けている。

月山には西川町からも湯殿山からも登った。湯殿山口のコースは思いのほか険しく難儀した。次は肘折温泉からの月山最長ルートが楽しみだ。

いつの日かN君といっしょにスイスアルプスの山麓をトレッキングするのが、ぼくの夢である。

珈琲想念



佐藤 洋三

(昭和38年70回卒)

頻繁に到着するバスからは下車する多勢の人、往来は人々でにぎにぎしく、どの店も威勢がよかった。三日町・鶴岡銀座はそんな風に活況を呈していたね。その裏通りに表のそんな繁忙を嫌うように、しのびやかで、何処か大人びて不良っぽい気色のある一隅があった。邦画の小屋が二館、飲屋が数軒、空が狭く感じられる所だった。「路亞」という名のカフェはその通りの奥まった辺りにあつ

た。私が高二の秋頃、すぐ上の兄の女友達からの声掛けで連れられて入った店である。中は仄暗くBGMが薄くかかっていた。客は疎ら、紫煙がたなびいていた。その「路亞のコーヒー」が私が生まれて初めて喫したコーヒーだった。味は苦く旨いとは決して思わなかったが、向いの大人の女性と店内のムードが相俟ってコーヒーの味の苦さまでどこか魅惑的だったね。いや、いつぞ、蠱惑的と言える位だったか。

私にとって初めてのコーヒーの味は、大人の世界の苦さをほんのちよっぴり、たなびく紫煙の向うに覗き見して感じたような味・気分でもあった。後年想えば、甚く他愛のない事でそれはあったのだけれど、当時の私にとっては、心ときめく一大事だったのである。閑話休題(こんな短文でそれはなからうが)現在の鶴岡銀座の寂れ様は私を底深く裏淋しい気分にはさせる。街が昔の装いを変えて新しいから尚更だ。感懐を覚えて、昔日のよすがとなるものが、一つ、二つ、三つと甦つてくれないものか、愛飲のコーヒーを口に含んで今、痛切に念ずることしきりである。

「もっけだのう」



小宮山直士

(昭和37年69回卒)

故郷庄内をはなれて四十年以上になる。しかし、常に故郷のことは忘れられない。各地を案内している、ますます庄内の良さを感じてならない。四季の変化に富んだ景色、生活を思い出す。今、湘南といわれる茅ヶ崎に住んでいるが、特に冬の違いにはびっくりしたものだ。こんなにまでちがうのかと生活してはじめてわかった。食べ物も思い出す。庄内米、柿、だだちやまめ、民田なす、しなべき

うり、あかかぶ等。実家から送られてくると、懐かしく想う。庄内地方の方言で、近所の人が物をもつてくると、お袋(方言で「ががちゃ」)が「もっけだのう」と言っていたことを思い出す。たいへん美しい表現である。ありがたいという気持ちもこもっている。教える子のお母さんたちと読書会をやっている、三十年ちかくなる。今は『平家物語』を読んでいる。その巻五に「物怪之沙汰」という章段があ

る。これを「もっけのさた」と読む。「つ」はつまる促音便である。『平家物語』は語り物であつたので、音便がよくでてくる。「物怪」は、妖怪、幽霊、怪しい生き物という意味である。平安時代頃から、なにかわけのわからない出来事があること、「物怪」の仕業にする風習があった。それがどうして「物怪の幸い」とか「もっけだのう」にむすびついたのか不思議である。文明の発達はいいが、地方の良さ、昔の良さが失われていくことに危惧をいだいている。ほんとうに、みなさん「もっけだのう」

ファンタジック水彩画「花の絵」に出会って



涌井 治子

(昭和37年定時制卒)

いつでも気軽に楽しめる何かを探しているとき、「初めての人でも短時間で素敵な花の絵が描けます」というキャッチフレーズに魅せられ、五十の手習いで絵筆を執つて早十二年が経ちました。

ファンタジック水彩画・花の絵は、花の細部にはこだわらず特徴だけを捉え、イメージを膨らませて型や色で描いていくので、難しいデッサンは不要。短時間でお部屋をリフレッシュしてくれる花の絵が仕上がります。最近では手軽さの割には

豪華な出来映えが人気を呼び、TV番組でも取り上げられました。「昨年、幼なじみの松本栄さん(北校卒)が八王子に開店した「ウィッチーズ」で、十年近く書きためたもので作品展をさせていただいたのを契機に、多くの人たちの要望と彼女の応援もあり、八王子で教室を開くことになりました。日頃からこの楽しさを一人でも多くの人たちに知ってもらいたいと思っていたので、大変うれしことでした。集まった生徒さんの多くは絵筆

を持つのも初めてで、色選びに大わらわ。七十過ぎの茶道の先生もいて「絵は初めて」と心配顔。皆さん、花を描いてはドライヤーで乾かし、水をスプレーし、濡れている処に色をかけ、またドライヤー。変化に富んだ手法に驚き、お気に入りの色が出た時の満足気な笑顔は幼子のように。自分で描いた作品は、どんな出来映えでもこよなく愛おしく、飾った場所をそして飾った人の心をホッコリと暖かくしてくれます。コツコツ続けてきた今、生徒さんたちとこの楽しい時間を共有できること、そして教えることで教わることの多さに、感謝している今日この頃です。

生中華、麦きり、生そば

株式会社 松田製麺所

山形県鶴岡市美咲町3-8
TEL 0235-22-1591 FAX 0235-22-1592

TAKAHATA WINERY SINCE 1999

高畠ワイン株式会社

http://www.takahata-wine.co.jp/

見学自由 無料試飲 999-2176
山形県東置賜郡高畠町糠野目 2700-1
TEL 0238-57-4800 FAX 0238-57-3888
営業時間 9:00 ~ 17:00 山形新幹線 高畠駅より徒歩10分
至福の極上甘口ワイン-新「まほろばの貴婦人」好評発売中

アベリテ レベルアップ!!

ABELL

SOUND AVELL STUDIO
http://www.studioabell.com

アベリ I TEL・FAX 048-474-7511 埼玉県朝霞市浜崎1-3-10 AX-1ビル3F
アベリ II TEL 048-473-1269 埼玉県朝霞市東井財1-3-9 イーストアレイビル1F
☆入会時1時間スタジオ料金無料サービス中! (東武東上線朝霞台駅、)
☆8室のスタジオは機材充実!! JR武蔵野線北朝霞駅

スタジオ アベリ 佐伯 千恵子イイ会々員

創造新時代

鶴岡建設株式会社

代表取締役社長 本間 敏英 (69回卒)

本社 ● 山形県鶴岡市泉町5番41号 〒997-0033
Tel: 0235-22-4511 (代) Fax: 0235-24-3240

を希望する方の
鶴岡にUターンお住まいを応援します。

アイ・エヌ・シー技術開発株式会社

代表取締役 野澤 良治

◎鶴岡連絡所 0235-23-1511

STUDIO

OCT

株式会社 スタジオ・オクト

代表取締役 野間 耕治 (昭和46年)

東京都渋谷区代々木3-2-7-402
TEL 03-5351-9201 FAX 03-5351-9205
E-mail oct@st-oct.com
商業建築デザイン・インテリアデザイン

鉄で支える人間企業

株式会社 板垣鉄工所

代表取締役社長 板垣 昌之

【営業項目】
● 建築鉄骨 ● 鋼構造物
● 建築一式工事

■ 東京支店 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目11番7号 第二文成ビル5F
TEL 03-3509-7955 FAX 03-3509-7955
■ 本社 〒997-1315 山形県東田川郡三川町大字神花字前外川原476番1
TEL 0235-66-4711 FAX 0235-66-4716
URL http://www.itagaki-ik.co.jp
■ 仙台営業所

鋼板、ステンレス、総合加工 (切断、曲げ、切削、溶接)

株式会社 庄内シャーリング

代表取締役 池田 恭平 (29卒61回)

■ 本社・本社工場 〒999-7611 東川田郡藤島町大字上藤島字上川原80
TEL 0235-64-3600 FAX 0235-64-3700

建築大工道具ならなんでもそろろ!

電動工具・各種大工機械・建築金物・仮設資材
水道機材・衛生陶器・住設設備機器

阿部機工株式会社

● 21世紀、建築技の時代を } 本 社 鶴 岡 市 東 原 町
みんなで創ろう。 TEL (0235) 22-8241 (代)
● 技能者の未来をみんなで } FAX (0235) 22-8243
拓こう。

環境デューデリジェンス

株式会社 大高環境コンサルティング

建物状況評価(エンジニアリングレポート作成)、建物環境調査、土壌汚染調査
建物有害物調査(アスベスト、PCB等)、環境マネジメントシステム構築支援 等

〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵2-18-16 TEL: 048-710-5376
E-Mail: info@o-kankyo.com 大高和加子 (昭和58年卒)

“百年前も百年後も、ここ鶴岡で百姓です。”

百姓二十二代 九郎右衛門

「だだちや豆」、「お米」…その他、鶴岡の“旬”をお届けいたします。
在来作物研究会で、鶴岡の農作物を全国区へ…と研究しています。

〒997-0855 山形県鶴岡市矢馳甲17
TEL & FAX: 0235-22-4824 代表: 木村充 (昭和58年卒)
URL: http://www.yamagatada.com/2 (検索キーワード: 「くろうえもん」)

庄内の大地で永遠の食料生産の仕組みを考える

有限会社 月山パイロットファーム

〒999-7634 山形県鶴岡市三和字堂地60
Tel 0235-64-4791 Fax 0235-64-2089

イベントのご案内



堀井善道さん(70回卒)他、熟年バンドの
懐かしいガントリーミュージック

時計の針をしばし青春時代に戻しませんか。鶴岡を中心に活躍している、平均年齢60歳の熟年“カントリーバンドあぼろんず”の演奏をお楽しみください。「ジャンバラヤ」「トップオブザワールド」「テネシーワルツ」etc…皆さんからのリクエストにもお応えします。

お 土 産

郷土の味「手打ち風そば・麦きりセット(各2人前)」を用意しました。旨い庄内の酒のお供にもなかなかです。」

産 直 コー ナー

JA鶴岡がふるさとの懐かしい味を販売します。
ダダチャ豆の予約も受け付けます。
当日店頭に並ぶ品の他に、通販(宅配)もできます。

お 知 ら せ



山田洋次監督の藤沢周平作品に欠かさない存在の菅原 司さん(70回卒)主宰の「木偶坊」が、この夏念願の鶴岡公演を行います。皆で成功を祈りたいと思います。タイトルは「**周平の風景**」“弾む声”“山桜”“荒れ野”を何人かが昔話のように、あるいは体験談のように語っていきます。
と き: 8月22日、23日、24日(4回公演)
ところ: 鶴岡市中央公民館市民ホール
入場料: 大人 2,500円 学生 2,000円 子供 1,800円

第37回東京鶴翔同窓会総会・懇親会収支決算書 (平成19年1月1日～12月31日)

(1) 一 般 会 計		(単位: 円)	
収 入 の 部	金 額	支 出 の 部	金 額
科 目		科 目	
前期より繰越	685,085	総会費支出	2,285,931
総会費収入	1,724,000	事 務 費	1,394,433
年会費収入	1,149,000	(印刷費)	666,310
広告収入	1,350,000	(通信運搬費)	583,503
雑収入等	227,638	(旅費交通費)	74,800
(祝い金)	140,000	(雑 費)	69,820
(役員会臨時会費等)	87,000	会 議 費	636,839
(預金利息)	638	広 告 費	21,000
特別会計繰入収入	0	ホームページ管理費	16,590
		その他祝い金	90,000
		特別会計繰入支出	0
		次期繰越金	690,930
合 計	5,135,723	合 計	5,135,723

一般会計 次期繰越金内訳	
現 金	4,253
郵便振替(口座残高)	86,920
普通預金・荘内銀行	129,261
普通預金・三井住友銀行	77,496
仮払金(次年度実行委員会前渡金)	393,000
合 計	690,930

(2) 特 別 会 計		(単位: 円)	
収 入 の 部	金 額	支 出 の 部	金 額
科 目		科 目	
前期より繰越	2,401,646	一般会計繰入支出	0
預金利息	4,158	次期繰越金	2,405,804
一般会計繰入	0	(普通預金)	0
		(定期預金)	2,405,804
合 計	2,405,804	合 計	2,405,804

本会の収支決算について、厳正に監査を実施したところ、その執行は適正であると認められます。

平成20年3月27日
会計監事 村田 敏
清水 守

年会費(維持会費)納入は郵便局の
機械振込(ATM)で!!
手数料は40円違います

まなびや 学び舎の記憶



小島 邦男
(昭和48年80回卒)

昨年の春のことである。長女(当時小五)の通う小学校の入学式で、児童らと一緒に校歌を歌っているうちに、私もこの学校を卒業したかのような錯覚に陥った。

私は千葉県蓮沼村(現山武市)に移り住んで十三年になる。この地で生まれ育った長女は金管部に所属し、校歌も演奏するのでもロディーは知っている。体育館の正面ステージ横に歌詞が掲げられているから、卒業生でない私もそれ

を見ながら歌えるのだ。そして児童らと一緒に歌っているうちに、自分もこの学校で学び、卒業したかのような奇妙な錯覚に捕われた。折しもその体育館は建て替えが決まり、その年の夏に取り壊されることになっていた。来賓席には旧蓮沼村出身の市議会議員が並んでいる。彼らもこの小学校で学び、卒業したのであろう。そして今、その体育館では最後となる入学式が挙行されている。”学び舎”と

いう語が突然頭の中に去来した。ほぼ二、三年おきに転校してきた私は、小学校は三つ、中学校は二つ通っている。——そういえば、自分の通った小学校、中学校の校舎は健在なのだろうか——。思いは、鶴岡南高校の校舎へと及んだ。二十数年前に新築なり、私たちが通った時代の校舎は断片的な記憶の中にとどまっているだけだ。校舎にはそこに通った人たちの魂が宿るのかもしれない。記憶の中の教室や部屋、グラウンドはいつも学友たちが溢れている。叶わぬこととは知りつつも、もう一度だけあの時代の校舎を訪ね、わが学び舎と静かに語り合ってみたい。

語り合いたい あの頃のこと



太田なるみ
(昭和58年90回卒)

たまらなくそれを着たがっていた受験生の自分がよみがえります。晴れて入学した私を待ち構えていたのは、男子校かと思わせる女子二人の理数科クラスでした。無知な私は、そもそも理数科は男子がほとんどという事を知らずに入学したのです。とまどいながらも、男子のさっぱりした性格にかえって居心地のいい自分になっていました。友達からは、「あなたの教室に来ると男臭い」とか

らかわれたり(笑)体育の時間は男子に混じって、ソフトボールや柔道の練習をしながら「なんでー私だけ?」と叫んでみたり、なかなか貴重な体験でした。もし出来るなら、タイムスリップして過去の自分におおにエマジョイしなさい!」と言ってやりたいです。

バスケットボール部で毎日流した汗。私の高校生活は、部活生活といっても過言ではありません。ゲームが出来ない程に部員が減ったのを、何とか後輩に繋いだ、その時の経験は、人生の試練に耐える事を私に教えてくれました。

卒業して二十五年、高校時代の日々は私にとって貴重な財産です。

団塊のノウハウを活かしてe社会に寄与しよう!



代表取締役会長 成澤 正幸 (73回)

- ① IT(Information Technology)コンサルタント
- ② NETWORKコンサルタント
- ③ セキュリティコンサルタント
- ④ PMO(Project Management Office)コンサルタント
- ⑤ ①～④関連の教育
- ⑥ ①～③関連ソフトウェア及びハードウェア販売

〒102-0082 東京都千代田区一番町22番地1 一番町セントラルビルディング
電話: 03-5276-9010 FAX: 03-5276-9009 URL: http://www.esc.jp

法華宗 陣門流

実教山本鏡寺

主な行事

彼岸会、盂蘭盆会、お会式
十三日会、報恩講、鬼子母神講
法華経を主な經典としている宗派です

☎997-0026 山形県鶴岡市大東町15-1

住 職 藤本典行 (76期生) ☎0235-22-3112

こ こ ふるさと
いつも紙面に故郷がある
地方郵送承ります



http://www.shonan-nippo.co.jp/

本社 / 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町8-29 ☎0235-22-1480代
酒田支社 ☎0234-22-4244 山形支局 ☎023-622-4519 東京支局 ☎047-341-4872

祝 第38回東京鶴翔同窓会

出版・編集・DTP・校閲校正

株式会社アドリブ

代表取締役 伊藤 豊 (77回)

〒102-0071 東京都千代田区富士見1丁目2番27号
TEL 03-3511-6055 (代) FAX 03-3511-6056
URL: www.ad-lib.co.jp E-mail: ito@ad-lib.co.jp



代表取締役 小 花 吉 彦 (64回卒業)

本 社 東京都渋谷区上原 3-25-9
TEL 03-3469-8211 FAX 03-3460-6361

日暮里工場 東京都荒川区東日暮里 4-28-4
(型抜き加工) TEL 03-5850-5022 FAX 03-5850-3091



水処理プラントの専門メーカー

鶴岡工業株式会社

代表取締役 倉 田 正

大森本社 〒143-0013 東京都品川区南大井3-16-3 オフィスベルメイト4F
TEL (03) 5767-6233 FAX (03) 5767-6234
工 場 〒143-0003 東京都大田区京浜島2-16-7
E-mail info@tsuruokakogyo.com URL http://www.tsuruokakogyo.com



株式会社 ホンマ電機

代表取締役 本間 俊三

昭和38年鶴工卒 中央大学(理)温海出身

〒228-0802 相模原市上鶴間1-12-1
TEL 042-746-1616 (代) FAX 042-747-3463
URL http://www.ホンマ電機.com

一般建築、リホーム請負

渡部工務店

代 表 渡 部 敬 一 (鶴岡出身)

〒253-0086 神奈川県茅ヶ崎市浜之郷529-7

TEL 0467-83-3484 FAX 0467-87-1621



代表取締役会長 不動産コンサルタント

佐藤 隆

株式会社 北 庄 東京都(2)80923

TEL.03-3301-0066 FAX.03-3301-0217
〒167-0042 東京都杉並区西荻北4-8-2



東京都中央区京橋3-12-1 エコー京橋ビル
Phone 03-3562-5201 Fax 03-3562-5207 itagaki@coms.co.jp (66回卒)

かけがえのない水
観知と技術でリサイクル



東北環境開発株式会社

取締役社長 木 村 有 為
専務取締役 泉 川 智 子

本社/鶴岡 市大字下清水字打越 2-1 ☎(0235) 24-3110 (代)



19年度年会費納入者名簿（卒業年次別）

～もっともっと広げよう！故郷と母校の絆～

[illegible]

第37回 東京鶴翔同窓会総会 出席者一覧

28年										27年										26年		25年		23年		21年		20年		19年		18年		17年		15年		S 14年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
野澤	富樫	白幡	加藤	石井	山越	山口	本間	長谷川	西	武	成	竹内	佐藤	佐藤	齋藤	桑原	工藤	海瀬	石橋	池田	本間	田	地	菅原	齊藤	窪田	重山	半田	高力	植木	富樫	五十	齋藤	上野	菅原	山本	土岐	渡部	菅原	青柳	中村	青柳	渡會	宮崎	田中	平田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
良治	修吾	信博	誠	忍	廉	富	美代	勝一	秀子	源三	薰三	達夫	信五郎	靖	優三	貫次	泰久	久靖	幹雄	輝之	章介	誠	幸右	良雄	健三	勝男	英明	一郎	將	清哉	泰教	文夫	識	隆輔	英爾	良次	士郎	信雄	惠一	藤夫	春雄	富哉	武次郎	秀雄																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
34年										33年										32年										31年										30年										29年										28年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
五十嵐成作										足達哲郎										渡部明										宮崎忠										本間義信										澤井俊弥										佐藤隆										齋藤正幸										加藤有紘										阿部賢一										渡部慶子										宮本吉彦										小花俊一										森谷太郎										本間隆										水原邦保										本間克彦										平田宏										富樫稔										外池連子										諏訪浩										重山貞夫										桜井喜子										鎌田恒雄										大滝克										榎本善博										板垣文夫										高橋徹										高橋進										加藤次郎										岩間重一										磯野國夫										池田惇二										飯塚進										山中静										相馬和彦										鈴木晴子										佐藤正吾										菊地弘之										大澤弘之										五十嵐直子										茂木勲																																																																									
37年										36年										35年										34年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
椎名良一										佐藤志敏										佐藤征洋										佐藤俊一										齊藤誠										齊藤英士										齋藤博士										古村一枝										小宮山直士										黒羽根恒子										工藤雅子										木村修司										加藤武										岡田睦										梅崎満州夫										上野幸一										大塚吉士										磯部俊和										五十嵐瑛										安倍良男										青木祐二										櫻井松枝										佐藤芳彦										小野寺芳彦										伊藤進										佐藤欽六										佐藤清四郎										今間洋一										渡部敬士										本間敦士										富樫惇										庄司功										莊司敦子										冠本立政										阿部俊二										渡辺惇明										佐谷幹生										池田晃										百瀬義広										中嶋茂紀										大川正明										板垣政明																																																																									
43年										42年										41年										40年										38年										定										定										37年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
梅津千里										石黒義昭										坂田敬一										木戸美記子										青島時子										山沢八十八										嶺田新太郎										平山静夫										成澤正幸										門野陽										齋藤豊三										小鷹光雄										宮河洸										芳賀俊郎										長江和子										菅原司										地主忠夫										庄司誠										椎名和子										寒河江孝允										齋藤淑人										小林啓二										上林治										尾形文子										太田二郎										太田良弘										伊藤進										大瀧恭子										堀正俊										馬場智子										吉田順子										村木主子										森田良治										三浦勝										松島邦										真嶋哲平										本間哲司										林幸男										田村弘										高橋トヨ七										相馬正己										陶山哲夫										菅井徹										菅井誠一										鹿内竣一																																											
以上244名										日13年										日11年										大滝雄二										渡部英一										百瀬義徳										松田潔										関口太郎										下田貴子										小泉智和										小野寺豊										岡本あい										大塚明子										渡会優										山田敏樹										丸岡志保										小池宏忠										遠藤高志										小池一史										石川透										飯野真也										八木格										仁平則行										土田庸夫										篠崎実										加藤光保										清水守										大泉正										今井洋一										鈴木良清										林みき										今野りつ										佐藤正志										川畑一郎										加藤孝幸										野間耕治										笹浪真智子										小林桂子										奥山正智										菅原誠二										村田敏										杉山惠子										大瀧光信										大井孝徳										梅津準士										伊藤豊										坂本妙子										岡部次樹										43年		45年	

<p>映像は一人の歴史を刻みます</p> <p>写真 確かな技術、 プロが作ります</p> <p>斎藤写真店 (62 回卒) 斎藤 永吉</p> <p>東京・稲城市 TEL&FAX 042-377-8822</p>	<p>ギャラリー-Chiyu (ちゆう)</p> <p>お食事処 定食 京晴</p>   <p>千葉県匝瑺市飯倉279-10 TEL 0479-73-4234 千葉県八日市場市飯倉279-10 電話0479-73-4234</p> <p>日本美術家連盟会員 新構造社会員 平成美術会員 新世紀美術協会準会員 (元)</p> <p>ち ゆう アトリエ 大井 智雄 千葉県山武郡横芝光町栗山29439</p>
<p>東京尾浦会</p> <p>尾浦とは400年前、庄内に酒井氏が入部する以前に君臨していた武藤氏の築いた「尾浦城」にちなんだ大山の旧称です。</p> <p>会 長 加藤 眞 (昭12年卒) 事 務 局 東京都板橋区小茂根1-6-303 田中武次郎方 TEL&FAX 03 (3972) 3705 〒173-0037</p>	<p>東京羽黒会</p> <p>出羽三山の里 羽黒町出身の首都圏在住者の古里の会で 今年38回の総会を6月29日 (日) 日暮しのホテルラングウットで 開催します 皆様お誘いのうえお出掛け下さい お待ちしております</p> <p>会長 山本四郎 役員一同 〒101-0032 千代田区岩本町1-7-1 瀬木診療所 TEL 03-3866-7313 E-mail yama46@kojima.net</p>
<p>意欲的出版の</p> <p>株式会社 創美社</p> <p>代表取締役 後藤 広喜 (昭和38年卒)</p> <p>〈好評 発売中〉 紫文式都々逸のススメ (柳家菊文) 日本ペンクラブ 名スピーチ集 (日本ペンクラブ編) 〈雑誌〉月刊オフィスユー (毎月23日発売)</p> <p>〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2 電 話 03-3288-9821 (代) FAX 03-3288-9822 http://sobisha.shueisha.co.jp</p>	<p>(株) マーケティング・サイアンス・コンサルティング</p> <p>〒151-0063 渋谷区富ヶ谷1-33-13 電話03-3460-3205 FAX3460-3205</p> <p>代表取締役 星野 茂 (76回)</p> <p>地域農産物ブランド化戦略研究会</p> <p>座長 荒田 盈一 (73回)</p> <p>荒田農産物流システム研究所代表</p> <p>〒167-0022 杉並区下井草5-25-210 電話03-5930-2264 FAX3397-7541</p>